

百花繚乱 11月

高岡市立成美小学校
第6学年だより
R5.10.31

志貴野中学校見学

10月3日(火)に志貴野中学校の見学会がありました。英語科や理科等の授業と、合唱コンクールのリハーサルを見学しました。子供たちは学習に取り組む中学生の様子から多くの刺激を受け、中学校生活への期待を大きくするとともに、現在の自分たちの課題にも気付いていました。今回の見学で子供たちが感じたことを大切にしながら、一人一人が成長できるよう支援してまいります。ご家庭でも、中学校進学へ向けて、生活習慣や学習への取り組み方等について、励ましの声掛けをよろしくお願いいたします。



○子供たちの振り返りから

- ・私の中学校に対するイメージは、勉強が難しく、まじめなところという感じでしたが、思っていたよりも授業が明るく、楽しそうでした。勉強は難しくても、みんなが楽しんで取り組めば勉強がうまくいくという自信がもてました。
- ・合唱を聴かせていただくと、感動するくらい上手でした。男子と女子で声の高さがちがうところも素敵だなと思いました。私たちも来年から中学生なので、よい中学生になれるようがんばりたいです。
- ・今回のリハーサル見学は、中学生が企画してくれたということを知り、私も自分で考えて行動できる人になりたいと思いました。今回学んだことを生かして、残りの小学校生活を過ごしたいです。

学習発表会「じごくのそうべえ」

6年生は、お客さんに笑顔になってもらうことを目標に、劇の練習に取り組んできました。子供たちは、よりよい劇になるよう、台本にないせりふを考えたり、せりふのない場面でもその人物になりきって動きを付けたりするなど、互いにアドバイスし合っていました。また、照明や音声、小道具作り、道具の出し入れなども行い、自分たちで劇を作り上げました。友達と協力すること、自分たちでアイデアを出し合うこと、みんなの一つのものを一つつくり上げる等、この学習発表会を通して、大きく成長したように思います。保護者の皆様には、衣装の準備や励ましの声かけ等、ご協力ありがとうございました。



※裏面に子供たちと保護者の感想を載せました。

○子供たちの振り返りから

学習発表会で学んだことは、よりよいものにするときは、みんなで協力することが大切だということです。ぼくがうまくできたのも、友達のアドバイスのおかげなので、感謝したいです。

せりふごとに動きを付けること、声に抑揚を付け、感情を大きく表現すること、台本と違うアドリブを入れることを工夫しました。最初は台本を覚えていなかったし、動きが全然なかったけれど、工夫したおかげで、本番ではせりふや動きの量が倍ぐらいになっていました。

出番の前に、友達が「がんばり！」と言ってくれたり、終わった後に「よかったよ」と言ってくれたりしてうれしかったです。友達が声をかけてくれたから、緊張しないで楽しめたのだと思います。

小学校生活最後の学習発表会を絶対成功させるぞ！というみんなの心が1つになったから、笑顔で発表会を終えることができたのだと思います。あと半年、特別な行事だけでなく、日常生活でもみんなで力を合わせて、難しいことでもあきらめずに挑戦したいと思います。

保護者の感想

- 最後の学習発表会は、とても大きな声で気持ちを込めて演じていたと思います。みんなすごく上手で、くすっと笑えてとても楽しかったです。たいへんよくがんばりました。
- 小学校生活最後のステージ、最高でした。みんなの成長にびっくりしました。残りの半年、いろいろなことを吸収して、さらに成長するのを楽しみにしています。
- ステージ上の我が子が、大きな声で堂々と演じていて感動しました。そして、これまでの小学校生活での成長を感じ、とてもうれしく思いました。
- 自分が出せる精一杯の声と演技で、見ている人にメッセージを届けることができていたと思います。みんなで1つの劇をつくり上げる喜びを感じてくれて、とてもうれしいです。
- 友達と協力し、何かを作り上げていく楽しさを知ることができてよかったです。話し合うことで、困ったことを解決できたり、いろいろなアイデアが出たりするので、これからも協力して楽しい学校生活を送ってほしいです。劇、とっても上手でした！
- 関西弁が不自然だから、見られるのが恥ずかしいと言っていましたが、すらすらとせりふを言っていてよかったです。これまでの発表会では、恥ずかしいのと緊張とで、おどおどしていましたが、今年は劇中でそんな様子が見られず、成長を感じました。照明や小道具の出し入れなどの役割もしっかりこなしていて、たくましく思えました。
- 「今年のテーマは笑いだから！」と、テーマを意識して、毎日一生懸命練習に取り組んでいました。本番では、堂々と大きな声でせりふを言ったり、せりふのない時も役になりきった演技をしていたりして、がんばりが伝わってきてうれしかったです。大道具づくりや、スポットライトの仕事、効果音等、出番以外にも、みんなで力を合わせて劇をつくり上げていることに成長を感じ、感動しました。